

市町村のがん検診実施状況（プロセス指標等）について

【プロセス指標】

市町村のがん検診事業の各プロセス（受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価）が適切に行われているかを評価するための指標。

青森県がん・生活習慣病対策課

平成30年12月5日

1-1. 市町村のがん検診実施状況(プロセス指標等)の評価及び助言・指導方針(案)

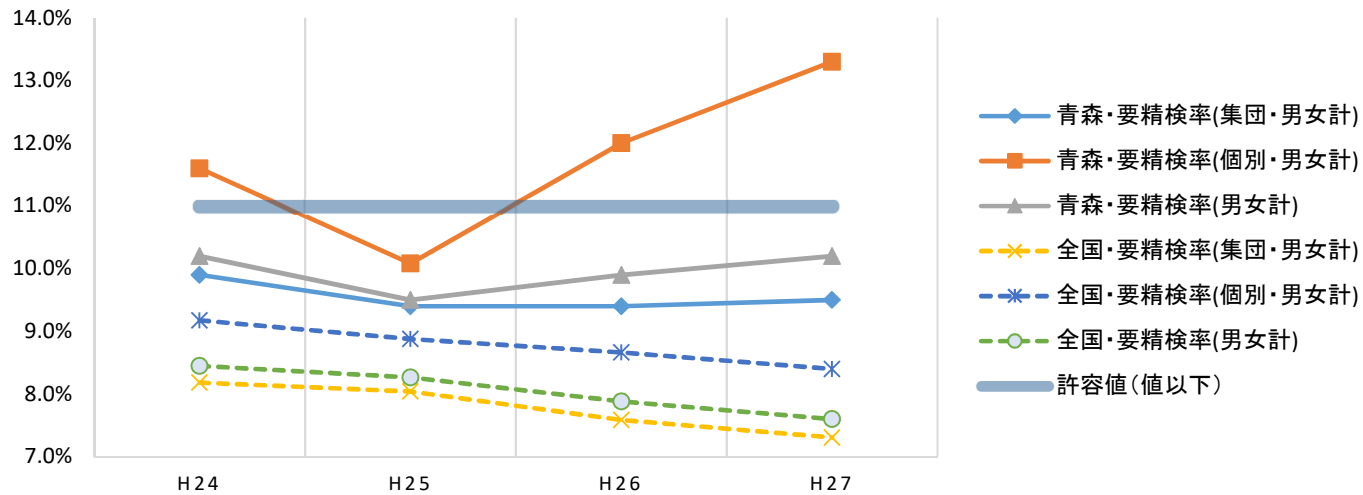
区分	評価	県の助言・指導方針 (案)	資料3-2該 当ページ																								
指針に 基づく がん検 診	<p>◆厚生労働省の指針に基づかず、対象年齢よりも若い世代を対象としたり、受診間隔が2年に1回のを毎年受診可能としている市町村がある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>胃</th> <th>大腸</th> <th>肺</th> <th>乳</th> <th>子宮頸</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青森県実施市町村数 (A)</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>(A)のうち、指針通り</td> <td>33</td> <td>29</td> <td>26</td> <td>33</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>(A)のうち、指針外の対応</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>7</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸	青森県実施市町村数 (A)	40	40	40	40	40	(A)のうち、指針通り	33	29	26	33	25	(A)のうち、指針外の対応	7	11	14	7	15	<p>◆重点的に取り組むべき事項として、新たに市町村に対する助言・指導項目とする。</p>	5、10、 15、20、 25
区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸																						
青森県実施市町村数 (A)	40	40	40	40	40																						
(A)のうち、指針通り	33	29	26	33	25																						
(A)のうち、指針外の対応	7	11	14	7	15																						
精検受 診率	<p>◆精検受診率は、目標値である90%には到達していない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>胃</th> <th>大腸</th> <th>肺</th> <th>乳</th> <th>子宮頸</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青森県精検受診率</td> <td>80.8%</td> <td>78.6%</td> <td>88.4%</td> <td>88.4%</td> <td>83.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸	青森県精検受診率	80.8%	78.6%	88.4%	88.4%	83.2%	<p>◆目標値達成のため、引き続き精検受診率を高めることが必要であり、重点的に取り組むべき事項として、助言・指導項目とする。</p>	2、7、12、 17、22												
区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸																						
青森県精検受診率	80.8%	78.6%	88.4%	88.4%	83.2%																						
精検未 受診率	<p>◆精検未受診率と精検未把握率は、目標値である5%以下には到達していない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>胃</th> <th>大腸</th> <th>肺</th> <th>乳</th> <th>子宮頸</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精検未受診率</td> <td>6.0%</td> <td>9.7%</td> <td>5.8%</td> <td>5.5%</td> <td>6.6%</td> </tr> <tr> <td>精検未把握率</td> <td>13.3%</td> <td>11.7%</td> <td>5.8%</td> <td>6.1%</td> <td>10.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸	精検未受診率	6.0%	9.7%	5.8%	5.5%	6.6%	精検未把握率	13.3%	11.7%	5.8%	6.1%	10.2%	<p>◆目標値達成のため、引き続き未受診者・未把握者を減少させることが必要であり、重点的に取り組むべき事項として、助言・指導項目とする。</p>	3、8、13、 18、23						
区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸																						
精検未受診率	6.0%	9.7%	5.8%	5.5%	6.6%																						
精検未把握率	13.3%	11.7%	5.8%	6.1%	10.2%																						
精検未 把握率	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>胃</th> <th>大腸</th> <th>肺</th> <th>乳</th> <th>子宮頸</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>精検未把握率</td> <td>13.3%</td> <td>11.7%</td> <td>5.8%</td> <td>6.1%</td> <td>10.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸	精検未把握率	13.3%	11.7%	5.8%	6.1%	10.2%														
区分	胃	大腸	肺	乳	子宮頸																						
精検未把握率	13.3%	11.7%	5.8%	6.1%	10.2%																						

1-2. 市町村のがん検診実施状況(プロセス指標等)の評価及び助言・指導方針(案)

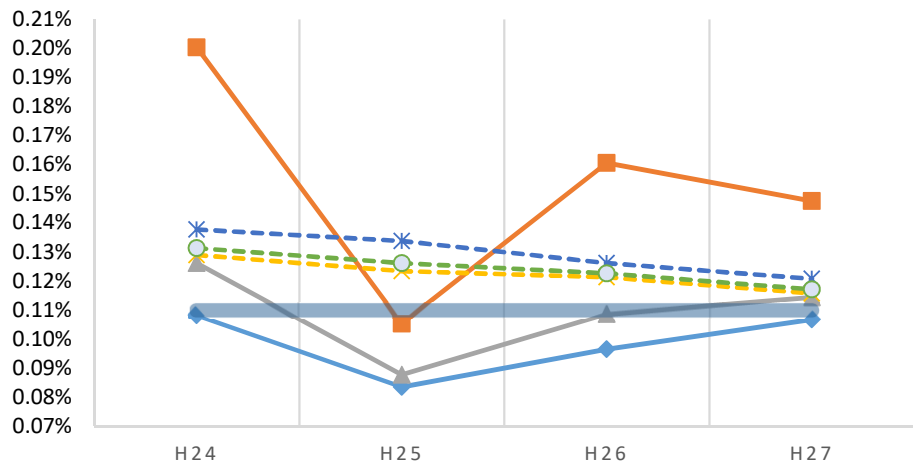
区分	評価	県の助言・指導方針 (案)	資料3-2該 当ページ
要精検率	<p>◆要精検率は、胃がん検診（個別検診）と子宮頸がん検診で許容値を超えている。</p> <p>◆胃がん検診（個別検診）のがん発見率及び陽性反応適中度は概ね許容値以上となっていることから、有病率の高い集団が受診している可能性がある。</p> <p>◆子宮頸がん検診は、「自治体担当者のためのがん検診精度管理マニュアル第2版（国立がん研究センターがん対策情報センター発行）」では、「要精検率は近年増加傾向にあり、国の許容値を満たしていない都道府県が増えており、その一因として無料クーポン導入により若年層の初回受診者の増加があり、罹患率の高い集団が多く受診している可能性がある」として、今後の検討結果を踏まえて国の許容値の見直しが予定されている。」としているところである。</p>	<p>◆胃がん検診及び子宮頸がん検診については、今後の推移を注視していく必要がある。</p>	2、7、12、17、22
がん発見率	<p>◆子宮頸がん検診の、がん発見率及び陽性反応適中度は、許容値以下となっているが、全国的に同じ傾向にある。</p>	<p>※精検受診率が低い場合や市町村の精検結果の把握状況に漏れがある場合は正確に評価できないため、引き続き精検受診率の向上と精検未把握者を減らす対策が必要である。</p>	4、9、14、19、24
陽性反応適中度			

＜胃がん検診の要精検率、がん発見率、陽性反応適中度＞

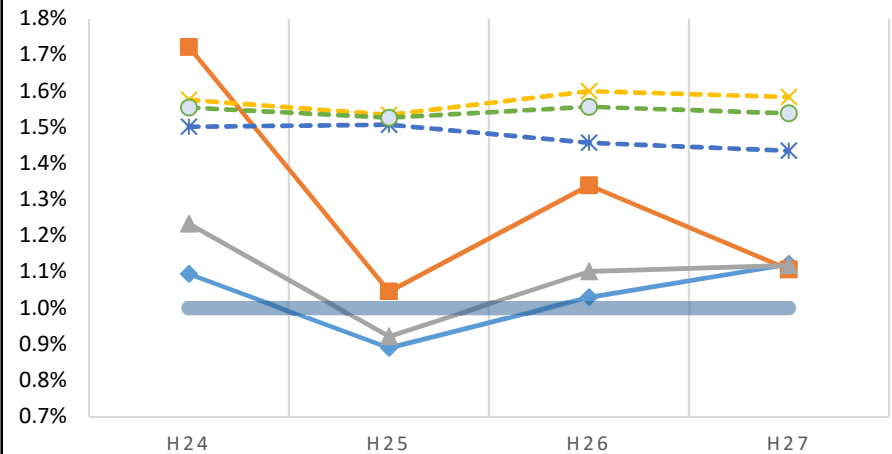
胃がん検診の要精検率



胃がん検診のがん発見率



胃がん検診の陽性反応適中度

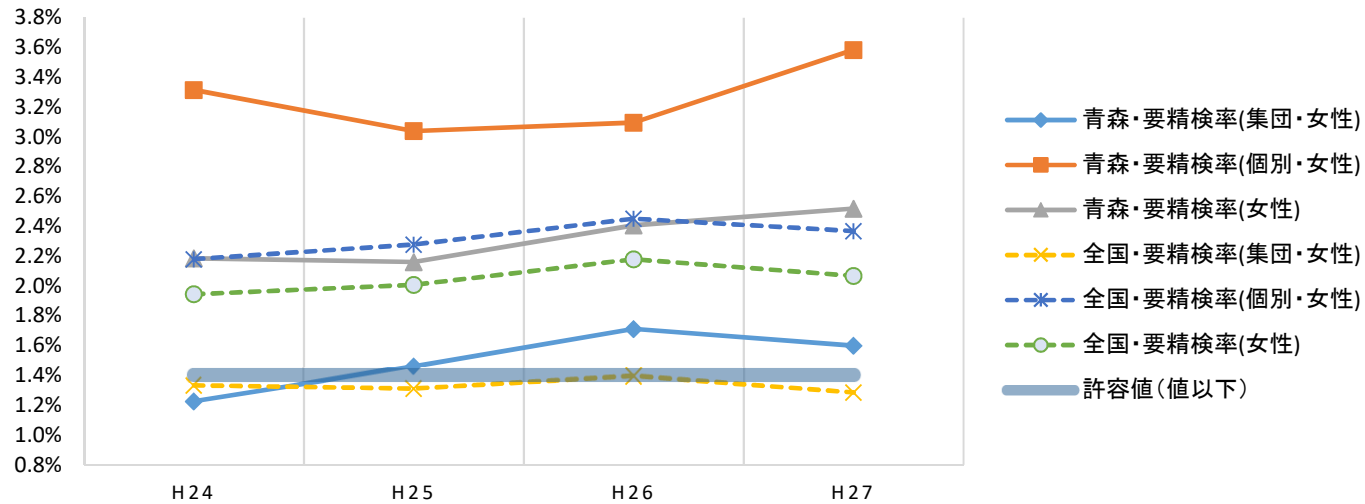


- ◆ 青森・がん発見率(集団・男女計)
- 青森・がん発見率(個別・男女計)
- ▲ 青森・がん発見率(男女計)
- × 全国・がん発見率(集団・男女計)
- ※ 全国・がん発見率(個別・男女計)

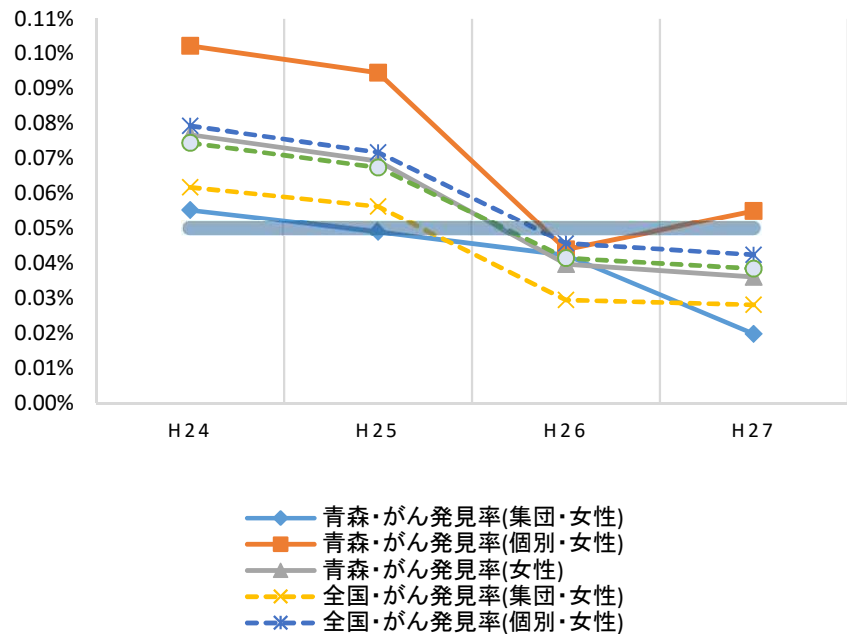
- ◆ 青森・陽性反応適中度(集団・男女計)
- 青森・陽性反応適中度(個別・男女計)
- ▲ 青森・陽性反応適中度(男女計)
- × 全国・陽性反応適中度(集団・男女計)
- ※ 全国・陽性反応適中度(個別・男女計)

<子宮頸がん検診の要精検率、がん発見率、陽性反応適中度>

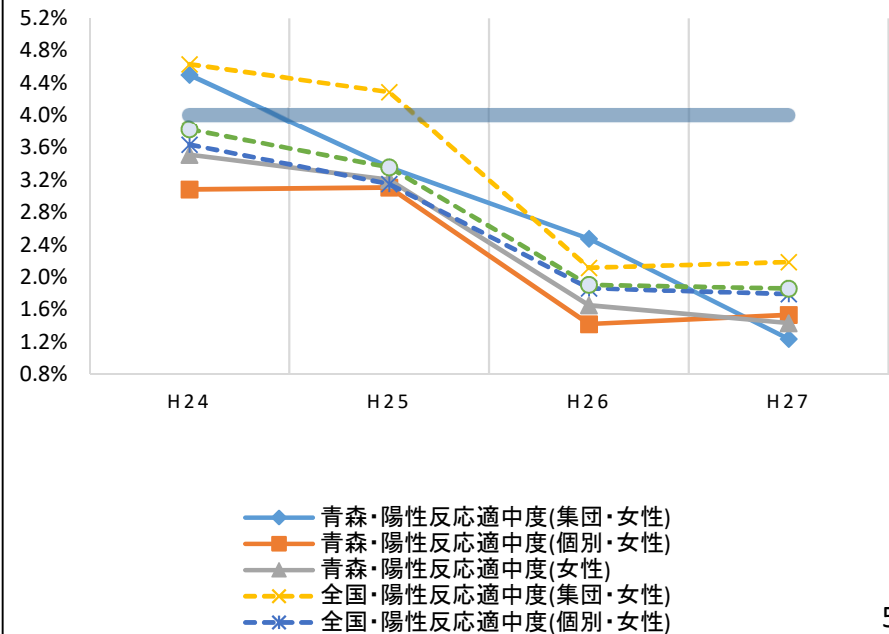
子宮頸がん検診の要精検率



子宮頸がん検診のがん発見率



子宮頸がん検診の陽性反応適中度



市町村のがん検診実施状況 ＜プロセス指標等＞

青森県がん・生活習慣病対策課

平成30年12月5日

- ・ 胃がん検診 p 1
- ・ 大腸がん検診 p 6
- ・ 肺がん検診 p 11
- ・ 乳がん検診 p 16
- ・ 子宮頸がん検診 p 21